

学会企画シンポジウム 4

教師の専門的能力

——その心理学的考察——

【 企画趣旨 】

「学び続ける教師」が教育政策のキーワードとされて久しい。実際、これまでに教職課程や現職教員研修のあり方に関する施策が提言され、着実に実施されてきている。その一方で、そもそも「教師の力量」、「教師の学びと成長のプロセス」とはいかなるものか、また、それらを規定する要因は何かといった重要な論点に関しては、学問的な検討が必ずしも深められているとはいえない。そこで本シンポジウムでは、心理学的な知見や理論に基づいて「教師の専門的能力（専門性）」について明確化するとともに、教師の学びや成長を促すような環境や条件について、教員の養成や研修のあり方という観点から検討を深めていくことを目的とする。

具体的には、教師のコンピテンシー、教師の学習と成長、授業のみならず学級経営や生活指導など授業外の実践をも含めた統合的な専門性、教師コミュニティといった観点から話題提供をしていただき、あらためて「教師の専門的能力とは何か」というテーマについて心理学的に考察するとともに、今後のあるべき教員の養成や研修のあり方を探り、教師教育全体のあり方について認識を深めていきたい。